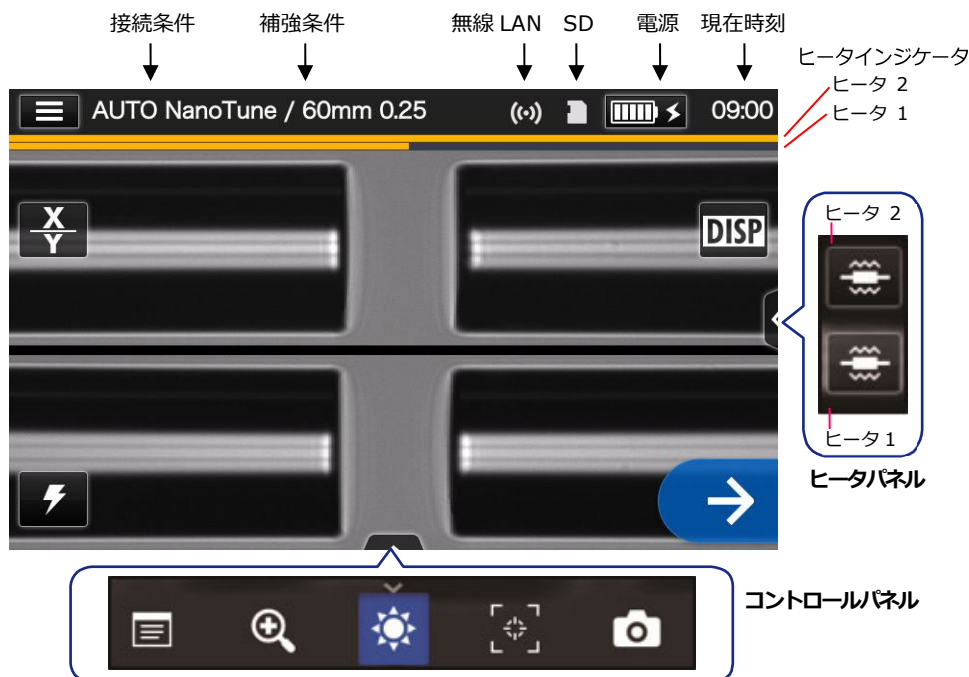


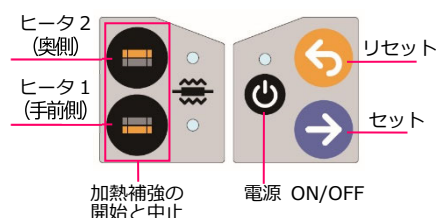
TYPE-72C+

クイック操作ガイド

■ ホーム画面



スイッチ部

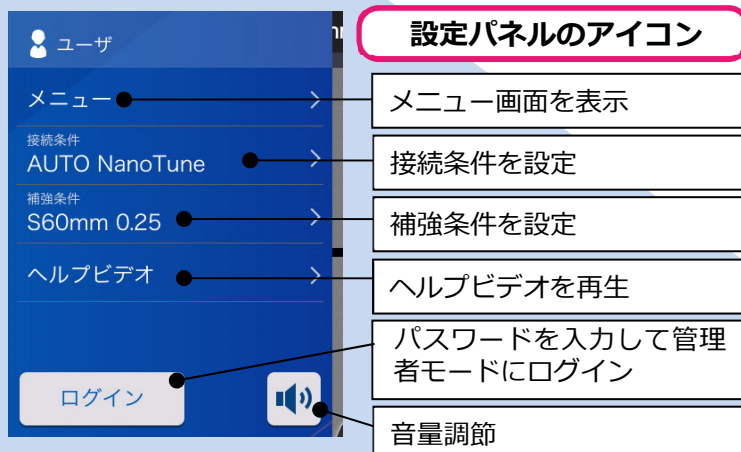


ホーム画面のアイコン

- | | | | |
|--|-------------|--|----------------------|
| | 設定パネルを表示します | | ヒータ 1 とヒータ 2 の加熱補強開始 |
| | 電源の種類 | | 融着接続後の計測データ表示 |
| | カメラ切り替え | | 画面表示のズーム調整 |
| | 表示/非表示切り替え | | 画面輝度の調整 |
| | 接続開始 | | 画面表示のピン調整 |
| | 放電テスト開始 | | 画面キャプチャ |

■ 設定パネル

ホーム画面から設定パネルアイコン() をタッチすると設定パネルが表示されます。

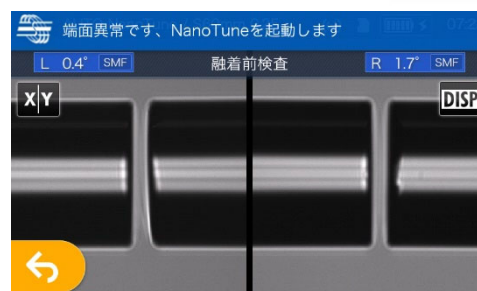


■ 最新技術

NanoTune®



融着失敗ゼロをサポートする独自技術



AUTO NanoTune の接続条件を選択している場合、ファイバ端面の状態により NanoTune®が作動します。NanoTune®はファイバ端面を解析することにより最適条件での接続を可能にします。

ファイバ端面状態が良好ではない場合に NanoTune®が作動し、専用画面が表示されます。ファイバ端面が良好な場合は、選択している接続条件に関わらず NanoTune®専用画面ではなく通常画面が表示されます。

基本的な操作手順

① 接続条件と補強条件の選択



1. 設定パネル画面から接続条件をタッチします。



2. ファイバのカテゴリを選択します。



3. 使用したい接続条件をタッチします。

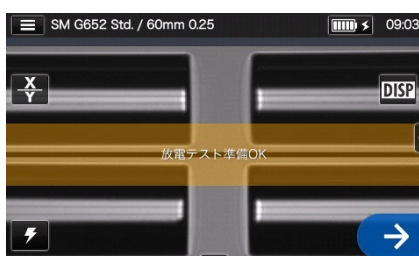
* 上記と同様の工程で補強条件の選択をすることができます。

② 放電テスト

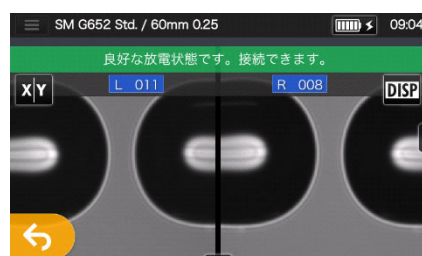
*放電OKになるまで再度前処理をし、放電テストを繰り返します。



1. 放電テストアイコン(⚡)をタッチします。



2. 「放電テスト準備 OK」が表示されたら、セットスイッチ(→)を押すか、セットアイコン(→)をタッチします。放電テストが開始されます。

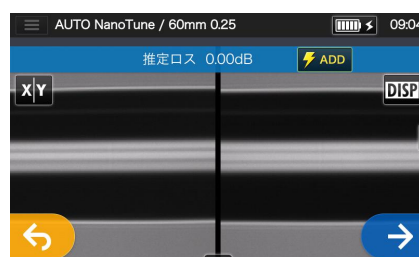


3. 「良好な放電状態です。接続できます。」が表示されたら、再度ファイバ前処理を行い、融着接続工程へ進みます※放電テストではファイバは接続されません。

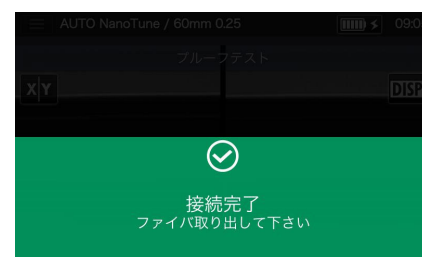
③ 融着接続 / 加熱補強



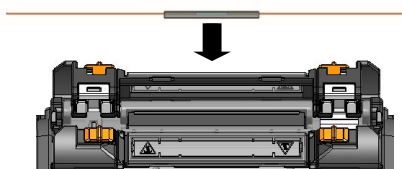
1. セットアイコン をタッチするか、セットスイッチ(→)を押してください。融着接続を開始します。



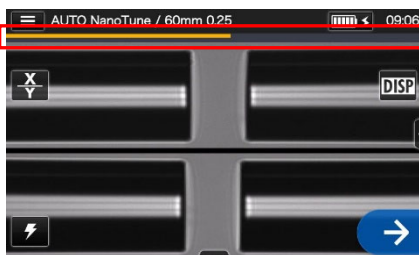
2. ファイバが融着接続されました。



3. 風防を開けるとブルーテストが自動で開始されます。

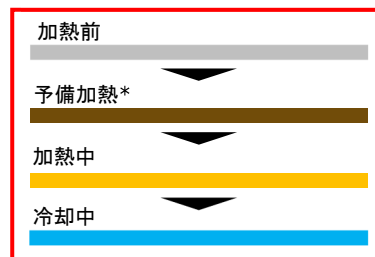


4. 融着機からファイバを取り出し、保護スリーブを接続箇所左右均等になるように挿入し補強器にセットします。



5. ヒータスイッチ(🔥)を押して保護スリーブの加熱補強を開始します。

ヒータインジケータ



*Quick モードのみ

